



リチウムイオン電池は
正しく購入、正しく使用、正しく廃棄
予防部予防課より



令和8年1月中の火災分析

- ・1月中に発生した火災は36件で、前年同月と比較して12件の増加でした。
- ・主な火災原因は、暖房器具が6件、電気機器が5件、たばこ、火遊び、こんろが各4件、たき火、コードが各2件などでした。
- ・建物火災が23件発生し、住宅で15件、工場・作業場、店舗、事務所で各2件などでした。

火災原因別

	暖房器具	電気機器	たばこ	火遊び	こんろ	たき火	コード	その他	計
件数	6	5	4	4	4	2	2	9	36

行政区別

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	計
件数	3	1	0	2	4	8	2	3	3	2	8	36

【トピックス】 リチウムイオン電池は正しく廃棄してください！

★京都市内では過去5年間（R3～R7）で80件のリチウムイオン電池が関係する火災が発生しており、増加傾向にあります！

- ・市内においてリチウムイオン電池を適切に分別せずに廃棄したことにより、ごみ収集車やクリーンセンターにおいて火災が発生しています。
- ・リチウムイオン電池の廃棄は、定められている方法により、適切に廃棄してください。
- ・北消防署、上京消防署、左京消防署、山科消防署、下京消防署、右京消防署、西京消防署、伏見消防署でも回収しています！



この缶・ボックスに
廃棄してええで！
サイズには注意やで！



ごみにリチウムイオン電池を入れてしまうとこんなことになる恐れがあります！

（モバイルバッテリーをパッカー車の回転板で圧壊した際の発火状況 【NITE提供】）

①パッカー車へごみを投入



③バッテリーからの出火



⑤バッテリーの破裂



②回転板でのバッテリー圧壊



④バッテリーからの火炎噴出



⑥バッテリーの燃え跡



発行：京都市消防局